

平成28年9月6日  
九州地方整備局  
筑後川河川事務所

「筑後川河川事務所渇水対策支部」の設置について  
～矢部川が渇水状況です～

1. 矢部川基準地点船小屋流量

平成28年9月6日12時 3.46m<sup>3</sup>/秒

2. 日向神ダム貯水量

平成28年9月6日 0時 68.3万m<sup>3</sup>

3. 設置理由

矢部川上流に設置されている日向神ダム（福岡県管理）においては、8月以降の小雨傾向により矢部川流量が減少しているため、8月中旬に入り矢部川水系の中・下流農業地域への農業用水補給を続けている状況である。

9月6日0時のダムの貯水量は、68.3万m<sup>3</sup>であり、一日約18万m<sup>3</sup>で減少し続けている。

また、8月19日には、「矢部川水系渇水調整協議会」の幹事会を開催し、節水等の呼びかけを行ってきたが、出穂の時期でもあり、今後も農業用水の需要が続く見込みである。

このまま降雨が無ければ、9月9日には、日向神ダムの貯水量が底をつくことも予想される状況であるため、今後矢部川の流量が激減し農業用水の取水に支障を来すことも考えられる。

このため今後の対応を検討するため、9月7日10時より、「矢部川水系渇水調整協議会」の第2回委員会を開催予定である。

従って、今後の対応に遺漏なきを期すため、当事務所において9月6日15時に「筑後川河川事務所渇水対策支部」を設置するものである。

《問い合わせ先》

矢部川水系渇水調整協議会 事務局  
(国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所)

副所長 久留 省二 (内線205)

占用調整課長 成沢 潔 (内線341)

建設専門官 古田 泰久 (内線401)

直通 0942-33-9222